

令和6年度予算について
(自動車運送事業)

仙台市交通局

1. 予算の概要

(1) 総括

自動車運送事業は、高速鉄道事業とともに本市公共交通体系における主要な交通機関の一つとして、市民生活や多様な都市活動を支えています。

本年度においては、利用しやすい環境整備の取組みとして、白色LED行先表示器への更新を継続するとともに、ドライバー異常時対応システムを搭載した低公害型ノンステップバス導入により、バリアフリー化及び環境・安全対策を推進してまいります。また、施設設備の計画的な維持更新の取組みとして、川内営業所及び整備工場の建替工事を進めてまいります。

近年、生産年齢人口の減少に加えコロナ禍の影響による行動変容が進むなか、物価上昇に伴い経費が増高するなど、経営環境は一層厳しさを増しています。そうした状況を踏まえ、交通事業経営計画の見直し等の検討を進めるとともに、新たな増客増収の取組みとして、本年度は小児運賃低廉化の実証実験を実施します。さらに、バス運転手不足の課題に加え、本年4月施行の「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」の改正への確実な対応が求められていること等を考慮し、需要動向に応じた便数調整を実施するなど、引き続き収支改善に向けた各種取組みを推進することにより、経営基盤の強化を図ってまいります。

今後とも、安全・安心を最優先とした事業運営に努め、市民の皆様にとって身近な公共交通機関としての役割を果たしてまいります。

(2) 事業計画

車両数は、462両とし、年間走行キロメートルは15,648千kmで、年間総輸送人員34,094千人を見込みました。

区 分	単位	令和6年度 (予定)	令和5年度 (見込)	増 減 (△減)	比 率 (%)
車 両 数	両	462	466	△ 4	99.1
年間走行キロメートル	千km	15,648	16,085	△ 437	97.3
年 間 総 輸 送 人 員	千人	34,094	32,673	1,421	104.3
一 日 平 均 輸 送 人 員	千人	93	89	4	104.5
職員数(管理者を除く)	人	359	348	11	103.2

2. 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令 和 5 年 度			令和6年度	増 減 (△減) (B)-(A)
	既決予算額	補正予定額 (△減)	補正後予算額 (A)	当初予算額 (B)	
自動車運送事業収益	9,570,634	34,714	9,605,348	9,547,307	△ 58,041
営業収益	6,368,636	0	6,368,636	6,661,347	292,711
運送収益	6,038,817	0	6,038,817	6,329,851	291,034
運送雑収益	329,819	0	329,819	331,496	1,677
営業外収益	3,201,988	34,714	3,236,702	2,884,960	△ 351,742
受取利息及び配当金	9	0	9	317	308
他会計補助金	2,964,110	56,826	3,020,936	2,671,127	△ 349,809
国庫補助金	0	6,144	6,144	0	△ 6,144
消費税及び地方消費税還付金	185,873	△ 28,256	157,617	144,007	△ 13,610
長期前受金戻入	36,407	0	36,407	46,544	10,137
雑収益	15,589	0	15,589	22,965	7,376
特別利益	10	0	10	1,000	990
過年度損益修正益	10	0	10	1,000	990
自動車運送事業費用	11,278,428	△ 246,376	11,032,052	11,720,502	688,450
営業費用	11,184,200	△ 246,376	10,937,824	11,603,551	665,727
人件費	4,180,312	△ 165,376	4,014,936	3,923,626	△ 91,310
経費	6,180,315	△ 81,000	6,099,315	6,631,916	532,601
減価償却費	823,573	0	823,573	1,048,009	224,436
営業外費用	44,218	0	44,218	65,951	21,733
支払利息及び	41,453	0	41,453	64,159	22,706
企業債取扱諸費					
雑支出	2,765	0	2,765	1,792	△ 973
特別損失	10	0	10	1,000	990
過年度損益修正損	10	0	10	1,000	990
予備費	50,000	0	50,000	50,000	0
当年度純損益 (税込み)	△ 1,707,794	281,090	△ 1,426,704	△ 2,173,195	△ 746,491
当年度純損益 (税抜き)	△ 1,920,124	298,814	△ 1,621,310	△ 2,329,020	△ 707,710
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 7,535,377	0	△ 7,535,377	△ 9,156,687	△ 1,621,310
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 9,455,501	298,814	△ 9,156,687	△ 11,485,707	△ 2,329,020

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

3. 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令 和 5 年 度			令和6年度	増 減
	既決予算額	補正予定額 (△減)	補正後予算額 (A)	当初予算額 (B)	(△減) (B)-(A)
自動車運送事業資本的収入	2,558,697	△ 195,000	2,363,697	1,996,171	△ 367,526
企業債	2,321,000	△ 195,000	2,126,000	1,704,000	△ 422,000
出 資 金	171,000	0	171,000	173,000	2,000
他 会 計 補 助 金	29,437	0	29,437	10,780	△ 18,657
県 補 助 金	8,000	0	8,000	7,600	△ 400
国 庫 補 助 金	29,260	0	29,260	10,780	△ 18,480
その他資本的収入	0	0	0	90,011	90,011
自動車運送事業資本的支出	3,421,743	△ 195,319	3,226,424	2,903,337	△ 323,087
建設改良費	2,396,458	△ 195,319	2,201,139	1,825,836	△ 375,303
企業債償還金	993,275	0	993,275	1,045,991	52,716
投 資	2,000	0	2,000	1,500	△ 500
その他資本的支出	10	0	10	10	0
予 備 費	30,000	0	30,000	30,000	0
差 引	△ 863,046	319	△ 862,727	△ 907,166	△ 44,439
補 て ん 財 源	△ 329,571	240,585	△ 88,986	△ 1,309,075	△ 1,220,089
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	211,798	△ 17,755	194,043	155,150	△ 38,893
損益勘定留保資金	1,595,869	△ 40,474	1,555,395	1,016,508	△ 538,887
当年度純損益	△ 1,920,124	298,814	△ 1,621,310	△ 2,329,020	△ 707,710
前年度繰越金	△ 217,114	0	△ 217,114	△ 151,713	65,401
特別減収対策企業債	800,000	0	800,000	—	皆減
交通事業債 (経営改善推進事業)	—	—	—	1,000,000	皆増
当年度末資金剰余額	△ 392,617	240,904	△ 151,713	△ 1,216,241	△ 1,064,528

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

4. 建設改良事業の概要

(単位：千円)

科目等	令和6年度 当初予算額	主たる事業
工具・器具・備品	984,186	IC乗車券バスシステム車載機更新
車 両	458,290	ノンステップバス購入 15両
建 物	302,609	営業所管理棟及び整備工場等建替
そ の 他	80,751	
計	1,825,836	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

5. 債務負担行為

令和6年度当初予算

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
一般乗合旅客 自動車運送事業 管理委託事業	令和7年度から 令和11年度まで	5,978,000
営業所施設等改良工事	令和7年度から 令和8年度まで	1,605,000
車 両 清 掃 業 務	令和7年度から 令和8年度まで	64,000
車 両 修 繕	令和7年度	62,000
バス車両任意保険	令和7年度	2,000